

令和7年度事業実績報告書

令和8年4月30日

愛媛県議会議員 松尾 和久 様

議員氏名 松尾 和久



主な政務活動の実施状況について、次のとおり報告します。

1 調査研究の概要

国際交流促進議員連盟ベトナム視察

2026年2月11日～15日

日本貿易振興機構（JETRO）ホーチミン事務所”においては、愛媛県でも勤務経験のある岡部所長から、「ベトナムの経済概況と進出日系企業同行等について」をテーマに、①ASEANの中でのベトナムの位置づけ、②経済・貿易・投資の概況、③日系企業の進出動向、④消費（小売りサービス）市場の概況、⑤TOPICS（自動車・電力・南部のインフラ開発・第二次トランプ政権）等を研修。

ESUHAI（エスハイ）グループ”に訪問し、営業部門の内海チーフコンサルタントから、会社・グループ概要に始まり、「ベトナム優秀人材の採用と長期的育成による、将来の熟練人材・専門人材・管理人材獲得」について、日本語だけでなく、日本のマナーやビジネス文化（5S・報連相）を徹底教育した人材を輩出し、日越の架け橋となる「人材」育成を強みとしており、主な事業内容と特徴として、①人材育成・送り出し：日本での就労を目指すベトナムの若者に渡航前約1年間の教育（日本語・マナー）、②技能実習生・技術者紹介：独自の研修を受けた技術者や実習生を日本企業へ派遣・紹介、③ベトナム国内人材紹介：ベトナムに進出する日系企業へ管理者や専門人材（技術者、通訳）紹介、④進出コンサルティング：ベトナム進出サポート・市場調査・商談アレンジ等についてご説明頂きました。

今回の視察を通じて愛媛県へのベトナム人材の受け入れが今後さらに拡大し、県内企業の人材不足にも寄与できると感じた。

また、県内企業の海外進出の中でもベトナムの発展過程は魅力になると感じた。



2 その他の政務活動の概要

観光・文化振興議員連盟視察

令和7年12月18日～20日

視察先：福井県観光DXコンソーシアム

観光データ分析システム「FTAS（エフタス）」の構築

宿泊実態、人流データ（KDDI Location Analyzer）、決済データ、アンケート結果などを一元的に集約・可視化。

単なる収集に留まらず、県内の事業者や自治体が戦略立案に活用できるオープンデータ化を実現している。

「答えてHAPPINESS」アンケートの展開

- ・ 県内約70箇所の観光地にQRコードを設置し、年間5万件を超える膨大な生の声（一次データ）を収集。
- ・ 生成AIを活用した感情分析により、観光客の満足度や課題をリアルタイムで把握する仕組みを構築している。

生成AIによる伴走型支援

- ・ 事業者の売上拡大や業務効率化を目的とした「自動コンサルティングAI」の開発。
- ・ 旅行者向けには、個々のニーズに合わせた周遊プランを提案する「提案型ガイドAI」の導入実証。

愛媛の観光にもDXを活用しデータ収集から、分析、活用、情報発信等必要なことを痛感した。

今後の愛媛での取り組みの参考にしたい。